



今年のハンゲショウ



今年も国吉城址・当館周辺のハンゲショウが色付きました。見頃に合わせて、期間限定御城印「半夏生版」を販売しました。

令和 6 年度国吉城歴史講座開講！



第 1 回「美浜と軽井沢の不思議なご縁～軽井沢編～」

今年も国吉城歴史講座が始まりました！今年のテーマは「美浜と軽井沢の不思議なご縁」。これは現在開催中の企画展のテーマでもあります。北陸新幹線敦賀開業を記念して、美浜町と沿線の長野県軽井沢町との歴史が繋いだご縁に迫ります。第 1 回・第 2 回は企画展に関連して、避暑地・軽井沢と美浜町ゆかりの実業家・山本直良が同地に開業した三笠ホテルの歴史にスポットを当てました。

第 1 回は 6 月 23 日(日)、軽井沢町教育委員会生涯学習課の市村和則課長と佐藤幸信学芸員をお招きし、「美浜と軽井沢の不思議なご縁～軽井沢編～」と題して開催しました。山本直良とその義兄で作家の有島武郎ら親族との関係から三笠ホテルの歴史を紐解くとともに、軽井沢の歴史について風土・交通・産業などあらゆる面からお話いただきました。

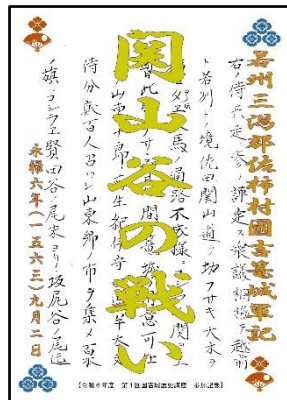
第 2 回は 7 月 14 日(日)、(公財)文化財建造物保存技術協会の瀬尾雅之氏をお招きし、「旧三笠ホテルの



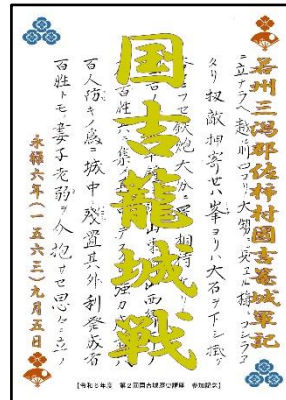
第 2 回「旧三笠ホテルの過去から現在、そして未来」

過去から現在、そして未来—保存修理工事の成果から—と題して開催しました。保存修理工事で明らかになった建物の変遷や文化財建造物の保存技術、そして、その技術を用いて今後どのように同ホテルを後世に残していくかについてお話いただきました。

そして、今年も講座の最後に参加記念御城印を配布します。今年は、背景に『国吉籠城記』から主な合戦 6 場面を切り取って貼り付けています。



「関山谷の戦い」(第 1 回配布品)



「国吉籠城戦」(第 2 回配布品)

北陸新幹線開業記念企画展【後期】のご案内

会 期	内 容
7/27(土)～ 10/14(月・祝)	前期では軽井沢と三笠ホテルの歴史にスポットを当てましたが、後期では美浜町ゆかりの実業家・山本家が町内に残した遺産や功績を紹介します。

今後の国吉城歴史講座のご案内

回	開 催 日	テーマ・講師
3	7/28(日)～8/25(日)の 毎週日曜日、祝日	夏休みワークショップ① 国吉城ペーパークラフトをつくろう
	7/27(土)～8/25(日) ※休館日を除く	夏休みワークショップ② オリジナル御城朱印をつくろう
4	9/29 (日)	美浜と軽井沢の不思議なご縁～美浜編～ 当館学芸員 水野 佑一



国吉城ペーパークラフト(見本) オリジナル御城朱印(見本)

第3回は、子どもも大人も楽しめる「夏休みワークショップ」！①は、姿・形ともに幻の国吉城のペーパークラフトを作ります(要申込)。②は文字や歴代城主の家紋スタンプを組み合わせて、自分だけの御城朱印を作ります(随時)。

第4回は後期企画展に関連して、三笠ホテルの創業者・山本直良の父で、佐柿に生まれた実業家・山本直成とその一族が美浜町内に残した遺産や功績を紹介するとともに、直成のルーツをたどります(要申込)。

夏季限定！特製うちわ配布中！



今年も7月2日(火)から有料入館者と御城朱印等グッズ購入者に特製うちわを無料で配布中です(先着1,000名)。

多くの方が来館されました



結婚式前撮り(5名)



北西郷公民館(27名)



奈上市立春日中学校(はあとふる体験、19名)



電気新聞取材(3名)



クラブツーリズム(24名)



滋賀県立大学考古学研究室(32名)

2024年7月30日現在 来館者数は…

106,917名

◆M学芸員のひとりごと◆



7月27日(土)、国吉城址本丸跡の北側に陣幕を張りました。石碑越しに撮影すると、映える写真を撮ることができます。夜間はライトアップされているので、お天気のいい日の夜に城山を見上げてみてください。

編集・発行

美浜町教育委員会事務局 若狭国吉城歴史資料館

〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿 25-2

TEL.0770-32-0050 FAX.0770-32-0057